



園だより 9月

令和7年9月1日

千代田区立麴町幼稚園

園長 木村 恭子

2学期も、どうぞよろしくお願いいたします

園長 木村 恭子

41日間の夏休みが終わりました。皆さまのご家庭では、どのような時間を過ごされたでしょうか。生活スタイルはそれぞれでも、親子で触れ合う時間は普段よりぐっと増えたのではないかと思います。子どもたちは日々立ち止まることなく成長していきますから、同じ場所への帰省でも、今年の夏だからこそその家族の思い出一つひとつ、かけがえのない時間になったことでしょう。そこで得た心動かす経験は、子どもたちが2学期をワクワクと展開する力の源になるに違いありません。

夏の預かり保育



夕方、静まり返った校舎を探検！



アフタースクールのお祭りへ

幼稚園では今年度、閉庁期間を除き8月も預かり保育が実施されました。延べ280人もの利用があり期間中毎日、子どもたちの元気な声が響く夏休みとなりました。単調な生活にならないよう、体育館遊びや水遊び、“みんなのへや”での巧技台遊びなど活動の場や内容に変化をもたせ、たくさん体を動かした後は食後のお昼寝タイムも設けました。アフタースクール麴町より夏祭りに招待いただき、小学生との交流を楽しむひとときもありました。夏休み中の子育て支援としてニーズの高さを実感するとともに、利用を通して親子で過ごす時間の充実にもつながりましたら嬉しく思います。初めての、休業期間中を通した実施から見えた反省も含め、今回の実績を生かした預かり保育の質向上を図ってまいります。

また、新学期のスタートに当たり、今月3日の保護者会の後半は、“子育て親育ち講演会”として発達アドバイザーの発田憲先生より『子供の発達と親のかかわりーわが子の対人関係力を育む親の聴く力ー』をテーマにお話をいただきます。

“子育て親育ち”の言葉通り、子どもを育てる毎日の中では大人も一緒に成長している、と感じることはありませんか。思い通りにならない場面に繰り返し直面しながらも、どう向き合い、どう折り合いをつけるか——子育ては挑戦の連続です。子育てのつもりが実は子どもに育てられ、困難を乗り越える力や柔軟さが培われていく…とも言えるでしょう。冒頭、「子どもたちは立ち止まらずに日々成長する」と記しましたが、私たち大人もまた成熟の途上にあります。共に学び、日々子育てに励む自身の肯定感を高める時間にしてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。